

# 県外派遣審判員報告書

作成日 29年5月14日

大会名	南九州四県対抗バスケットボール選手権大会	会場	大分県立総合体育館
期間	H29/4/28～30	報告者	坂元 孝浩
スケジュール			
期日		内容	場所
29日	8時10分	審判会議	大分県立総合体育館

## レクチャー・審判会議の内容

特になし

実技	割り当て	延岡学園一藤蔭	副	相手	古閑 和也
----	------	---------	---	----	-------

○ゲーム前(プレカンファレンス)  
 両チームの特徴について・お互いのプライマリーについて・TOの管理について  
 手の使い方・足元の整理・リバウンドについて

○ゲームの実際  
 ゲームは延岡学園の一方的なリードで進んだ。手の使い方やファウルを宣する場面も少なく判定する場面が少なかったと言える。  
 後半からベンチメンバーが出てきた場面でゲームの様相が変わり、再度判定する場面が多くなってきた。  
 それでもファウルの判定に関しては少なく、ヴァイオレーション等の判定が多く終わってしまった。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 石本 修朗 氏(宮崎県) B級  
 特に審判としての役割がぼんやりしてしまったゲームであったが、後半藤蔭の選手達が試合に集中してくれたことでなんとかゲームとして終わることができたと思う。

## 全体を通しての感想

※最終シートへ記入。

# 県外派遣審判員報告書

作成日 29年5月14日

大会名	南九州四県対抗バスケットボール選手権大会	会場	大分県立総合体育館
期間	H29/4/28～30	報告者	坂元 孝浩
スケジュール			
期日	内容		場所

## レクチャー・審判会議の内容

特になし

実技	割り当て	九州学院一小林	主	相手	中屋敷 大
----	------	---------	---	----	-------

○ゲーム前(プレカンファレンス)  
 両チームの特徴・手の使い方・足元の整理・リバウンドの整理・シリンダーの整理・TOとの協力。  
 自分たちのプライマリーを責任を持って判定していく。ベンチの声も耳に入れながらベンチへの対応も色々な形で対応していく。  
 相手の位置を把握しながらボクシングインを形成しながらレフリングができるように協力しましょう。

○ゲームの実際  
 自分達の判定をしていく中で、選手が自分達で声を出しハンズアップしたり、ゲームに集中している印象があった。しかし、場面によってはベンチから声上がるケースがあった。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 上山 正智 氏(鹿児島県) B級  
 二人で協力して1ゲーム通して吹き続けられたことが良かったと思います。一つ挙げられるとすれば、AOSの部分でのコンタクトが全てノーコールであったこと。競技規則と照らし合わせるとイリーガルなコンタクトがあったのではないかと感じました。選手やベンチからは何も声は上がらなかったことが審判員としてコートに立つ中で嬉しかった部分全体を通しての感想

# 県外派遣審判員報告書

作成日 29年5月14日

大会名	南九州四県対抗バスケットボール選手権大会	会場	大分県立総合体育館
期間	H29/4/28～30	報告者	坂元 孝浩
スケジュール			
期日	内容		場所

## レクチャー・審判会議の内容

特になし

実技	割り当て	小林一東海星翔	主	相手	上山 正智
----	------	---------	---	----	-------

○ゲーム前(プレカンファレンス)  
 手の使い方・足元の整理・アウトオブバウンズの責任範囲・ペイント内のデュアルの部分の見方についてお互いのプライマリーについて  
 県内でやっていることをやりましょう。

○ゲームの実際  
 チームの特徴について自分のプライマリーで笛を吹くことができず二人の判定にズレが生じてしまった。  
 シリンダーの部分の判定で一貫性がなかった。リードの動き方で戸惑いが出たので振られるケースがあった。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 川原 禎仁 氏(大分県) A級  
 チームの特徴を捉えて1試合吹くことが出来たのか。シリンダーの整理が出来ていたのか、どちらかのチームに有利になっていないか。リードの渡り方も、振られたケースを考えると、チームの特徴を捉えていなかったように感じる。査定前に少し残念に感じたがあと約1ヶ月で県内での研鑽を期待しています。

## 全体を通しての感想

九州大会クラスのチームが出る中で、県内で研鑽してきたことを表現出来たらと臨んだ大会でした。しかし、自分がオンザコートで表現している事と、四方向からのバスケットボールを考えると自分のバスケットボールの理解と、プレイの理解が一致しない場面が多々あったことに悔しい思いをした大会だった。競技規則の理解とバスケットボールの理解。プレイの理解を深める為に、さらに研鑽しなくてはならないと感じました。